

事業所名

NPO法人リアン LEGON Kids+

支援プログラム

作成日 令和6年12月1日

法人（事業所）理念		児童一人ひとりの、自分らしさと人との関わりを大切にしながら、生きる力を育み、将来の可能性を広げることが出来る事業所を目指す	
支援方針		児童の自由な発想や表現を積極的に認め、好きな物事に触れる中で生活に必要な様々な力を自然と身につけることが出来るように支援を行う	
営業時間		平日：10時00分から19時00分まで 土日祝・長期休暇：9時00分から18時00分まで	送迎実施の有無 既定の送迎範囲に限り、送迎を行う。
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 一人一人に合わせた声かけや教具を用いて、衣服の着脱、食事、トイレトレーニング等の身辺自立を促します 音楽活動における歌や手遊び等を通じて、歯磨きや手洗いなど、清潔面に対する興味・関心を養います 調理体験を行い、調理や食べ物、調理器具の使い方等「食」に関する興味・関心・知識を養います 	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 音楽活動の中で、律動やリズム遊びを行い、基礎的な身体機能を身につけられるよう支援します 美術活動の中で、スライムや粘土等の様々な感触遊びを通じて、楽しみながら手先を動かす事で、手先の感覚を養います 運動活動の中で、マット運動や縄跳び、ボール運動などを行い、体の動かし方について伝え、意識することで思い通りに体を動かせるように支援します 	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> パネルシアターやペープサート等を用いた音楽活動を行い、数字や身の回りの事物名称を習得できるよう促します 活動を行うための準備・片付け・整理整頓を通じて、生活行動を円滑に行うことができるよう支援します 学習支援及び就学前学習を行い、各々の発達特性に合わせた学習方法を見つけられるよう支援します 	
	言語・コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 身振り手振りや簡単な言葉の、文脈を伴った会話など、子ども一人一人の発達段階に合わせたコミュニケーション方法を考え、習得を目指します 集団を活用した様々なプログラムを通して、児童の発信する力、受容する力、協調する力を高めます 日常活動の中で、先生やお友達への言葉遣い、場所に応じた声量の調整など、状況に合わせた適切なコミュニケーション方法が取れるよう、声かけを行います 	
	人間関係・社会性	<ul style="list-style-type: none"> 音楽活動や美術活動を通して、集団活動に参加し、他者と関わる事の楽しさを感じる事が出来るような機会を設けます 気持ちが昂ったり落ち込んだりした際に、言語化等を促していくことで、感情をコントロールするためのスキルの習得を促します 他者との距離感や異性との関わり方について、子どもの年齢や発達段階に応じて分かりやすい形で伝え、必要に応じて性教育の場を設けます 	
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> 送迎等の際に、お子様の様子をお伝えし、支援内容・状況の共有を行います ご家族に対して専門職による相談援助を行います 	移行支援 <ul style="list-style-type: none"> 必要に応じて保育所や学校等への訪問等を行い、支援内容や声かけ等の共有を行うことで、関係機関との連携を図ります
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 地域のイベントに参加し、地域の方々との交流の機会を設けます 他事業所と交流の機会を設け、事業所外との交流を図ります 	職員の質の向上 <ul style="list-style-type: none"> 職員会議を実施し、療育内容の見直しを職員全体で行います 専門職による内部研修を実施します 外部研修に参加し、療育への知見を深めます
主な行事等		季節の行事 ：お花見、夏祭り、流しそうめん、プール、ハロウィンイベント、運動会、クリスマス会、餅つき大会、バレンタイン、節分、進級パーティー 体験型行事 ：キャンドル作り、パン作り、ネイルチップ作り、外食体験、木材加工体験、楽器演奏体験、染め物体験、農業体験、生き物ふれあい体験	